

編集後記

昨年の本誌4号のとびらで私は「生活」と題して、独裁国家から民主国家へと変わり、市場経済主義を取り入れていくことになった東欧諸国に対して、日本のような恥ずべき国にだけはならないようにと書いた。今は、独裁国家の御本家ソ連でクーデターが失敗し、謀らずも民主国家への足音が一段と大きく聞こえるようになった。ちょうどそのころ日本ではバブルが完全にはじけてしまって、出るわ出るわ、不正融資だけでも1兆円を超すような勢い。あまりもの桁の違いに、私たちの感覚では現実的な問題とは認識できないくらいである。そのようなニュースの片隅に老人保健法の改正案の衆議院通過の話があった。若い世代の負担を1180億円減らすために患者負担をふやすことが柱の一つであったが、結局、今年度と来年度の若い世代の負担減は590億円にとどまった。ある不正融資の1兆円があるならば、と思うとまた頭に血が上る。

このようなときに「痴呆と理学療法」という特集を組んだことは複雑な思いである。実は痴呆そのものが不明瞭であるが、そのことを前提に井上氏に痴呆の評価と治療についてわかりやすく簡潔にまとめていただいた。江藤氏には理学療法とりわけ運動療法の意義について解説していただいた。痴呆患者に対して理学療法士が果たすべき役割が明解に述べられている。氏には講座「老年医学」の、「老



年者の神経疾患」も同時に執筆いただき恐縮至極である。痴呆老人とのかかわりについて高口氏は、つねに彼らを主体として受け止め、相互の実存を確認していくという人間としてもっと重要な姿勢を示している。内田氏は、日々の丁寧なかかわりと理念の中から考案した「ふうせんの間」に代表されるように生活障害者、カンカク障害者としての痴呆老人に好ましい環境について提案し、たいせつな視点を示していただけた。地域で活躍する古井氏の論文は非常に具体的であるが、同時に、痴呆老人の介護の抱え込み傾向に対する取り組みかたが、一般化できるほどなまやさしいものではないことを暗示しているようでもある。

この特集が、今後急速に増加すると予測される痴呆老人に対する理学療法を活性化する一助となれば幸いである。

(吉尾 雅春)

理学療法ジャーナル

(第25巻 第9号)

1991年9月15日発行(毎月1回15日発行)

1部定価 1,442円(本体1,400円)

(配送料61円)

年ごめ予約購読料 16,440円
(本体15,961円)
(送料弊社負担)

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-91 東京都文京区本郷5-24-3

電話 社内案内(03)3817-5600

本誌編集室直通(03)3817-5703

(担当:渡邊・細田)

販売部直通(03)3817-5659・5660

広告室直通(03)3817-5696

ファクシミリ(03)3815-7802

振替口座 東京 7-96693 番

印刷所 三報社印刷(株) 電話(03)3637-0005

広告申込所 (株)医薬広告 電話(03)3814-1971

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 1991, Printed in Japan

本誌に掲載された著作物の複写・転載およびデータベースへの取り込みに関する許諾権は医学書院が保有しています。
無断で複写・複製・転載すると、著作権・出版権の侵害となることがありますので御注意ください。

編集顧問

天 児 民 和
九州労災病院名誉院長

五 味 重 春
東京都立医療技術短期大学
学長

津 山 直 一
国立身体障害者リハビリテ
ーションセンター総長

横 山 巖
七沢リハビリテーション
病院脳血管センター院長
(五十音順、以下同じ)

編集委員

安 藤 徳 彦
神奈川県総合リハビリテ
ーションセンター

上 田 敏
東京大学リハビリテ
ーション部

鶴 見 隆 正
高知医科大学附属病院

奈 良 勲
金沢大学医療技術短期大学部

福 屋 靖 子
筑波大学

松 村 秩
東京都立医療技術短期大学

吉 尾 雅 春
協和会病院

編集同人

伊 藤 日出男

今 川 忠 男

宇都宮 初 夫

大喜多 潤

大 田 近 雄

大 橋 ゆかり

大 峯 三 郎

金 子 誠 喜

菊 地 延 子

木 山 喬 博

工 藤 俊 輔

佐々木 伸 一

高 田 京 子

高 橋 正 明

武 富 由 雄

寺 山 久美子

富 岡 詔 子

長 澤 弘

橋 元 隆

濱 出 茂 治

半 田 健 壽

藤 沢 しげ子

前 田 哲 男

牧 田 光 代

松 沢 博

松 下 起 士

丸 田 和 夫

丸 山 仁 司

宮 本 重 範

宮 本 省 三

矢 谷 令 子

山 下 隆 昭

山 本 和 儀

米 田 睦 男